

議員定数に関して

皆様のご意見をお聞かせください

ただいま、宍粟市議会では議員定数について協議を行っています。

現在、宍粟市議会の定数は16人（欠員が2人あり、現員14人）です。

そこで、来る令和7年春の市議会議員選挙に向けて、定数はどうあるべきかを研究する必要があると考え、議論をしており、その結論は遅くとも令和5年秋には出したいと考えています。

議員定数は市民の市政への関わり方を決める大きな要素であります。主権者である市民の意見をいかに市政に反映させるのかを決める大きなテーマであります。

最終的には議会が自ら決めるべきことではありますが、その前に市民の皆様のご意見をお聞かせいただきたく、議会報告会を開催させていただきます。

お忙しいところ恐縮ですが、是非ともご参加いただけますようお願い申し上げます。

なお、現在、宍粟市議会内で議論している中で出てきている意見をウラ面に載せていますので、ご参考にいただければ幸いです。

開催日・場所

◆ 令和4年11月8日（火）

波 賀：市民センター波賀 1 F ホール

千 種：千種市民協働センター 3 F ホール

◆ 令和4年11月10日（木）

山 崎：宍粟防災センター 5 F ホール

一 宮：一宮市民協働センター 1 F ホール

開催時間は、午後7時30分から午後9時までを予定しています。

お近くの会場に
ぜひ、お越しく下さい

★メール・FAX でもご意見を受け付けていますので、
下記までご意見をお寄せください。

主催 宍粟市議会

お問い合わせは 議会事務局 まで

TEL 63-3126 FAX 62-2028 E-mail gikaijimukyoku@city.shiso.lg.jp

現在、宍粟市議会では このような意見が出て、議論をしています。

A案 … 現状維持（定数16人）

- 宍粟市と似た人口・面積の自治体の議員定数を調べると18人、20人、22人であり、宍粟市より多い。もし宍粟市議会がさらに2人減、4人減等にすれば、飛び抜けて少ないことになる。
- 高い専門性・市民性を持って、議論し、行政を監視し、また、市民参画のもと政策提案等をするとなると、現状の人数が必要となる。
- 様々な年代・性別・職業・地域等の人の意見が議会に出されることは非常に大事で、そのためには現状の定数は必要である。

B案 … 1人減（定数15人）

- いかにも市民の声を反映できるかという視点で検討を重ねていく必要がある。また、委員会での議員間討議に必要な人数は現状の7人は必要と考える。
(意見が一定方向に硬直しない、また活発な意見交換ができる必要数と判断) 故に、7人×2委員会+議長 → 15人がよい。
- 議員定数が奇数の議会もそれなりにあるので問題はない。

C案 … 2人減（定数14人）

- 本市は現時点では2常任委員会で、それぞれ7人で活動している。よって定数が2人減となっても、常任委員会は問題なく運営できる。
- 議員定数は人口を基準に決めていくのが原則で、市の人口が減っている現状で、それに合わせて議員定数も減らすのが妥当である。

D案 … 4人減（定数12人）

- 人口が減っているなので、議員定数もそれに合わせて削減していくべき。
- 前回（昨年）は定数減をしなかったもので、無投票であった。このままいけば、次回もそうなる可能性がある。この際、4人程度の減としなければ、確実に選挙において投票が実施されるとは言えない。
- 市の財政逼迫が問題であり、議員もそれを当局に問うているならば、議員自らが歳出削減のために定数見直しをしていくべき。（4人減で、年間約2,920万円の削減になる）